

## 「(仮称)テレワークセンター空間等検討ミーティング」次第

日時 令和2年12月19日(土)  
午前10時から12時30分まで  
令和2年12月21日(月)  
午後1時から3時30分まで  
会場 藤野総合事務所4階会議室

- 1 開 会
- 2 (仮称)テレワークセンターの説明
- 3 アイスブレイク及びグループワークに関する説明
- 4 現場説明
- 5 魅力的な空間についてグループワーク
- 6 閉 会

**コロナをチャンスに！**  
**藤野駅近くでテレワーク！**  
**空間づくりを話し合おう**



令和2年12月19日・21日  
相模原市緑区役所区政策課

# テレワークってなに？

テレワーク：「tele = 離れたところで」と「work = 働く」を合わせた言葉



満員電車で通勤1時間はつらいな...



カフェでも  
OK!



モバイルワーク  
施設に依存せず、いつでも、  
どこでも仕事が可能な状態なもの



近くのサテライト  
オフィスに行こう!



施設利用型勤務  
勤務場所以外の場所を  
就業場所とするもの



自宅で勤務!



在宅勤務  
自宅を就業場所と  
するもの

# なぜ今テレワーク？

## 理由その1 (新型コロナウイルス)

新型コロナウイルス感染症により...

**都市部の過密さ = リスクへ  
暮らし方・働き方の変化**

(地方移住への関心、テレワークニーズの高まり)

**中山間地域が注目されている 今こそ好機!**

市の計画に位置付けた交流・関係人口の創出、  
移住・定住の推進等、中山間地域振興策の更なる推進が必要。

# なぜ今テレワーク？

## 理由その2 (全国的な動向)

テレワーク実施に関する調査 (3,000人対象) の結果...

**約75%のワーカーが今後テレワークを行いたいと回答**

(国土交通省報道発表資料引用)

内閣府地方創生推進室は...

**地方創生テレワーク推進交付金を新規予算化**

**全国的にテレワークの取組が始まる！**

やっぱり

**相模原の好環境 (人・空間) を活かすには 今こそ好機！**

# 相模原市の中山間地域の現状

## 課題

- ・少子化：25年後に約半数の地域で人口半減
- ・高齢化：25年後に殆どの地域で人口の40%が後期高齢者

出典：中山間地域の現状と将来に関する調査研究（2014 さがみはら都市みらい研究所）

## {魅力}

- ・首都圏からの好アクセス（新宿駅から相模湖・藤野まで約60分）
- ・首都圏近郊の豊かな自然環境
- ・高速通信網を備えたワーケーション施設等の地域資源
- ・充実したソーシャルコミュニティ（地域通貨よろづ屋会員1,000名等）
- ・アーティストやIT関連会社代表取締役等がこれまで藤野地区を中心に350人以上移住

# 関係人口創出・移住推進に向けた主な取組

～（一社）藤野観光協会が取組を実施～

## 里山体験ツアー・移住体験ツアー

実績（里山体験ツアー）

132件、506人（令和元年度）

## 移住相談

実績 87件（令和2年6月～11月）

対前年同期比**約1.3倍**

毎年度10世帯前後の移住を実現

東京都からの問合せ：47%

移住動機：中山間地域の環境57%

（子育て28%、農業5%）



里山体験ツアー



移住体験ツアー

# (仮称)テレワークセンター概要

## 低利用施設を テレワークセンターにリノベーション！

### 対象施設

藤野総合事務所会議室棟 (緑区小淵2012 藤野駅徒歩3分)

...平成4年2月竣工、3階建

...延床面積約300m<sup>2</sup> (1階 駐輪場、**2・3階:会議室** それぞれ約130m<sup>2</sup>)

### 運営者

民間事業者

利用者負担：令和3年度は市実証運営のため、原材料費・資料代等実費負担のみ

# (仮称)テレワークセンター概要

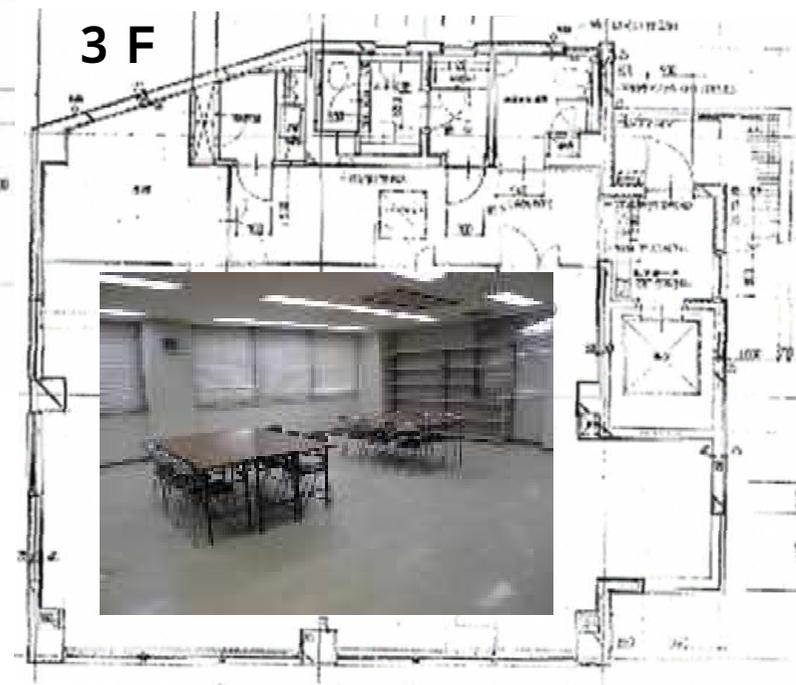
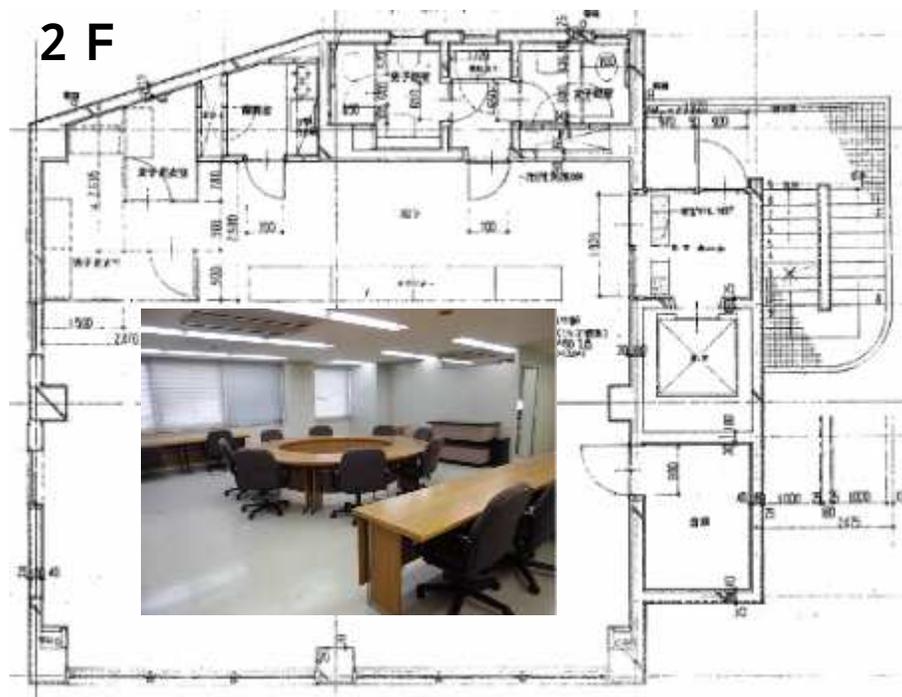
## なぜこの施設？

- ・ 自然豊かな環境でありながら都心まで60分程度でアクセス可能
- ・ 会議室としての利用頻度が低く、現在の業務に支障をきたさず活用可能
- ・ 駅近接で実証環境として適している

## 現時点で想定している活用方法

- ・ 2階 : 都内の企業の方や地域の方等、様々な人々が交流する場  
時間単位で利用できる働く場(自由席)
- ・ 3階 : 月単位でオフィスとして借りられる場(固定席)

# (仮称)テレワークセンター概要



電源増設、通信環境整備、サイン修繕、備品購入など

# (仮称)テレワークセンターで何をやりたいのか

**センターを通じて新たに仕事・雇用の機会を増やしたい！**

**とにかく面白いことをやりたい！**

- ・働き + （観光・農業・ハイキング・ゴルフ・釣り・ツーリング）を提供する
- ・周辺地も含め都心企業における実験フィールドを提供する
- ・映像作品の活用拠点を提供する
- ・都内と地域でつながりSDGsの取組最先端地域にする
- ・先端ICTを活用・導入して地域の暮らしを良くする
- ・セミナーなどを通じたビジネスマッチング機会を提供する

今の藤野等の環境を大事にすることを前提とし、大企業の誘致等の取組とは異なります。

**地域とのつながりから関係人口を増やし、移住につなげたい！**

**本日のミーティングで更に掘り下げます！**

# (仮称)テレワークセンターの利用者像

## コアとなる利用者像

### 都心部在住者

- ・これからの暮らし方、働き方を模索している者（企業）
- ・地域に関わる意欲を一定程度持っている者（企業）
  - ▶ S D G s のソーシャルベンチャー
  - ▶ 藤野に住むアーティスト・クリエイターとの協業による商品開発、デザイン制作等を求める者（企業）
- ・ワーケーション・アイデアハッカソンを希望する者（企業）

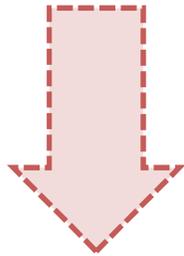
## サブとなる利用者像

### 藤野エリア在住者

- ・都市部通勤のビジネスパーソン
  - ・フリーランスの個人事業主、アーティスト
- 市内中央区・南区等他の利用者も想定するが、主たる利用者像としては上記のとおり

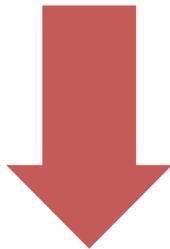
# 本事業のスケジュール(予定)

令和2年12月頃



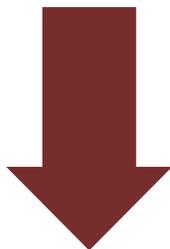
実証環境整備（リノベーション）

令和3年7月頃



実証運営 並行して本格運営に向けた検討

令和4年4月以降



本格運営開始

# 本日の目的

緑区中山間地域（津久井・相模湖・藤野）の  
特色を生かしたテレワークセンターについて  
空間、利用、名称などの案を出し合うこと

実現可能かどうかを気にせず、  
自由な意見を沢山出してね！

